

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)		授業形式					
M313H201		ゲノム再生医療学 (Genome and Regenerative Medicine)					先進領域融合科目群							
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語		その他に使用する言語		担当形態				
必修	2	2	医学部先進医療科学科	前期	木1	日本語				オムニバス				
担当教員	氏名 田仲 和宏、猪股 雅史、小副川 敦、秦 聡孝、 大津 智、後藤 洋徳、波多野 豊、井原 健二、 河野 正典、織田 信弥、妻木 範行、中山 功一													
	E-mail ktanaka@oita-u.ac.jp 内線 5872													
授業の概要	医療のパラダイム変化をもたらしつつあるゲノム医療、再生医療について、ゲノムに関する基礎的事項、再生医療に用いられるiPS細胞などを含めた基礎的事項、各種疾患におけるゲノム医療に関する臨床的事項および再生医療について、最新のエビデンスに基づき学び、ゲノム医療と再生医療の全体像について理解する。													
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7
目標1	がんゲノムの異常について述べることができる。							○						
目標2	各種がんのゲノム医療の概要について述べることができる。							○						
目標3	再生医療に用いられる技術について述べることができる。							○						
目標4	各臓器の再生医療の概要について述べることができる。							○						
目標5														
目標6														
目標7														
目標8														
目標9														
目標10														
各DPへの関連度(計10)								10						
授業の内容														
1 がんゲノム異常と治療(田仲 和宏)														
2 がんゲノム医療の臨床(大津 智)														
3 消化器がんのゲノム医療(猪股 雅史)														
4 肺がんのゲノム医療(小副川 敦)														
5 小児がんのゲノム医療(後藤 洋徳)														
6 骨軟部腫瘍のゲノム医療(田仲 和宏)														
7 臓器横断的ゲノム医療(大津 智)														
8 遺伝性疾患とゲノム医療(井原 健二) 1 2 3 4														
9 バイオバンクの構築とゲノム医療(織田 信弥：九州がんセンター臨床研究センター)														
10 iPS細胞を用いた再生医療(妻木 範行：大阪大学)														
11 泌尿器科疾患の再生医療(秦 聡孝)														
12 皮膚疾患の再生医療(波多野 豊)														
13 神経・血管の再生医療(中山 功一：佐賀大学再生医学研究センター)														
14 再生医療としての移植治療(河野正典)														
15 総まとめと小テスト総括、症例検討、課題(田仲 和宏)														
ラ イ ク ニ ン グ	A:知識の定着・確認	○	A；小テストによる自己評価					工 夫 の 他 の						
	B:意見の表現・交換	○	B；レポート提出											
	C:応用志向	○	C；症例検討によるチュートリアル											
	D:知識の活用・創造													
授業時間外 学修の内容 と想定時間	準備学修		配付資料や参考文献等の情報を必要に応じて予習する(40h)。											
	事後学修		授業での学習を活かし、小テストや配付資料を用いて復習する(20h)。											
	想定時間合計		60											
教科書	教科書は指定しない。 授業中に配付するプリント小冊子を使用する。													
参考書	日本臨床腫瘍学会編「新臨床腫瘍学(改訂第6版)」南江堂、2021年、ISBN978-4524227396													

成績評価の方法及び評価割合	評価方法		割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	小テスト		10%	○	○	○	○						
	チュートリアル		10%	○	○	○	○						
	課題レポート		20%	○	○	○	○						
	定期試験		60%	○	○	○	○						
注意事項													
備考													
リンク													
	URL												
担当教員の 実務経験の有無	○												
教員の 実務経験	附属病院の医師												
実務経験を いかした教育内容	各種がんの基礎的、臨床的事項について、エビデンスおよび臨床経験に基づいて講義する。												